

2024 冬号

社協だより

—長野原町社会福祉協議会だより—

発行 社会福祉法人
長野原町社会福祉協議会

住所 〒377-1305
長野原町大字与喜屋 1624 番地
長野原町老人福祉センター内
TEL 0279-82-4487
FAX 0279-82-0015

謹賀新年

会長 浅沼克行

新年あけましておめでとう
ございます。

輝かしい令和六年の新春を
お健やかに迎えのこととお
慶び申し上げます。

町民の皆様には平素社会福
祉協議会に対しましてご理解
とご協力をいただき心より敬
意と感謝を申し上げます。

猛威を振るっていました新
型コロナウイルス感染症も、
昨年五月には二類から五類へ
とインフルエンザと同じに引
き下げられました。それに伴
って徐々にではありますが各
種行事イベント等従来の状態
に戻りつつあります。本年に
おきましては、今まで以上に
普通の生活に戻ることが皆様
と共に願っております。しか
し、コロナウイルスは絶滅し
た訳ではありませんので、私
達も今までに行ってきた予防



対策は実践していく必要はあ
るのではないかと思います。

さて昨年は社会福祉協議会
に於きまして、一昨年より
検討してまいりました法人後
見事業を関係皆様のご協力に
より立ち上げることができま
した。今後、より充実したも
のとしていきたいと考えてお
ります。皆様方のご理解ご協
力をお願いいたします。

社会福祉協議会は町民の皆
様をサポートする組織です。
何事もお気軽に相談してい
ただければと思います。
本年もスタッフ一同、皆様の
お役に立てるよう頑張つて参
ります。よろしくお願いいた
します。

結びに、町民の皆様のご健
勝とご多幸を心よりご祈念申
し上げまして年頭のご挨拶と
させていただきます。

あたたかい心

左記の皆様よりご芳志をいただき
ました。

坂寄良子 様 一四、〇〇〇円

割田三男 様 一〇〇、〇〇〇円

長野原町老人クラブ連合会 様 一一五、七〇三円

匿名 様 紙オムツ等

団体や個人の皆様

ペットボトルキャップ多数

福祉に対するあたたかい心をあり
がとうございます。地域福祉のため
有効活用させていただきます。



△小林柳一町老連会長（写真右側）
より浅沼社協会長に目録が手渡さ
れました。

長野原町老人クラブ連合会芸能発表大会 ～みんなで歌おう、みんなで踊ろう～

令和5年12月3日（日）@長野原（住民総合センター）大ホールにて長野原町老人クラブ連合会主催の「令和5年度長野原町老人クラブ連合会芸能発表大会～みんなで歌おう、みんなで踊ろう～」が行われました。

この大会は、令和元年度に第1回目を行って以来コロナ禍で開催できておらず4年ぶりの開催です。



ステージ発表では9団体が10演目を披露してくださいました。当日は130名を越える来場者となりました。副題にもあるとおり、発表以外にも来場者を交えての合唱や、会の最後には皆で輪になって長野原音頭を踊ったりと賑やかな開催となりました。

長野原高校の生徒さんが大型紙芝居の上演をしてくれました

長野原町のこども館や小学校、幼稚園などで読み聞かせ活動を行っている長野原高校図書委員会、読み聞かせボランティアの皆さん（ハヤニケテリスさん、黛依吹さん、奈良颯太さん、黒岩美璃さん）が生きがいサロン「桜人」へ大型紙芝居の上演に来てくださいました。

長野原高校の生徒さんたちは、紙芝居上演後にサロン利用の皆さんより「よく描けてるね」「読むのが上手だね」などと声をかけてもらい、とても嬉しそうでした。利用者の皆さんも、高校生と交流ができてとても楽しそうでした♪



配食サービス 調理＆配達ボランティア募集

社会福祉協議会では、町内に在宅で生活している高齢者の単身世帯や身体障害者の方で食事の用意が困難な方などにお弁当をお届けしています。偏りがちな栄養の補完と安否確認を行うことにより永年住みなれた地域の中で引き続き生活できるように支援していくことを目的に実施してるサービスです。この事業を継続するために、お弁当の調理や配達のお手伝いをしてくださる方を募集しています。調理は第一・第三の水曜日で配達は毎週水・金で実施しています。興味のある方は長野原町社会福祉協議会までご連絡ください。

【長野原町社会福祉協議会 0279-82-4487】



事業所紹介 吾妻広域町村圏振興整備組合相談支援事業 西部相談支援センター

相談支援専門員 2 人が常駐し、障害のある方の様々な悩み、課題について、ご本人等からの相談に応じて、必要な情報の提供、福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な支援も行います。

また、こうした相談支援を効果的に行うために、自立支援協議会の活動に参加し、各自治体、関係団体とのパイプ役として動いていきます。必要な社会資源の開発・改善や新たな福祉サービスの構築につながるよう働きかけも行っています。障害のある方が住みやすい地域づくりに貢献できればと思います。

《主な業務内容》

- ◇福祉サービスの利用支援（情報提供、相談、同行等）
- ◇福祉サービス以外の社会資源の利用支援
- ◇社会生活力の向上に向けた支援
- ◇権利擁護のための支援
- ◇ピアカウンセリングの推進



センターは、吾妻郡内の 6 ヶ町村でつくる吾妻広域町村圏振興整備組合が孺恋村社会福祉協議会に委託して設置。郡内では中之条町に同様のセンターがあるが、吾妻西部地区での開設は初となります。

●平日の午前 8 時半～午後 5 時半 ☎0279-96-1681 孺恋村社会福祉協議会内

障害者の相談体制図 (吾妻広域のイメージ)

基幹相談

(基本相談、圏域内の相談のまとめ役、相談支援専門員の育成・指導、サービスの創出、自立支援協議会の運営)
・あがつま相談支援センター

委託相談

(基本相談、重層的・包括的支援)
・西部相談支援センター
・大原荘相談支援事業所

指定特定相談

(計画作成、基本相談)
・やまどり
・孺恋社協
・やまばと
・萌希プランニング

相談

サービス利用の申請
サービス等利用計画



- 福祉サービスを利用することができた
- ・通所事業所
- ・ヘルパー利用
- ・短期入所、グループホーム
- 働き先が見つかった
- 仲間ができた
- 悩みを相談する人ができた
- 病院を紹介してもらった
- 地域に新しい事業所ができた

など

「西部相談支援センター」について

- ・吾妻広域行政組合の委託を受け、R2 年 9 月 1 日よりスタートした「委託相談支援事業所」です。
- ・主任相談支援専門員、相談支援専門員 2 名体制で相談に対応します（社会福祉士です）。
- ・主に訪問、電話での相談になりますが、直接支援は、各事業所をお願いすることになります。
- ・相談の費用は掛かりません。
- ・相談の地域割りは行っていないですが、身近な相談先をお勧めします。
- ・それぞれの地域に応じた支援ができるように、各自治体および自立支援協議会の活動にも参加します。

社会福祉協議会費の納入ありがとうございました

今年度の社会福祉協議会費の納入状況が下表のとおりとなりましたので、ご報告いたします。
会費の納入につきましては、区長さんはじめ各区の役員の皆様に大変お世話になりました。
厚く御礼申し上げます。

<単位 ; 円>

地区名	普通会員		賛助会員		特別会員		その他		合 計
	(500 円)		(1,000 円)		(5,000 円)		(その他)		
	会員数	金額	会員数	金額	会員数	金額	会員数	金額	
川原畑	17	8,500	1	1,000	0	0	0	0	9,500
川原湯	50	25,000	0	0	0	0	0	0	25,000
横 壁	25	12,500	2	2,000	0	0	0	0	14,500
林	82	41,000	2	2,000	0	0	0	0	43,000
長野原	212	106,000	5	5,000	1	5,000	0	0	116,000
大 津	285	142,500	2	2,000	0	0	0	0	144,500
羽根尾・古森	160	80,000	1	1,000	0	0	0	0	81,000
与喜屋	58	29,000	37	37,000	3	15,000	0	0	81,000
応 桑	272	136,000	0	0	0	0	0	0	136,000
北軽井沢	299	149,500	0	0	0	0	0	0	149,500
計	1,460	730,000	50	50,000	4	20,000	0	0	800,000
							会員数合計		1,514

★生きがいサロン「桜人」★ ★スタートから20年以上★

【生きがいサロン「桜人」】は平成12年度に【生きがいデイサービス】として老人福祉センターでスタートしました。65歳以上の方を対象に介護予防を目的とし、おしゃべりや運動、レクリエーションなどをおし介護を必要としない自立した生活の継続を目的にたくさんの方が来ています。

スタート当初のメンバーに霜田節子（97）さんがいます。いつも元気な節子さん。送迎車からサロン実施の部屋まで早足で駆け抜けたり、将棋では職員をこてんぱんにしています(T-T)

今後もまだまだ元気で通い続けてくださることをお待ちしております！（*^-^*）

生きがいサロン「桜人」では利用者を募集しています。事前に利用説明や申込書の記入がありますので、まずは社会福祉協議会（82-4487）まで連絡をお待ちしています！



△右側で立ち上がりレクリエーションを行っているのが節子さんです